

「山北みかん」最盛期！

～甘味と程よい酸味が特徴の小さな果実たち～

J A高知県 香美地区管内で、露地みかんの収穫が最盛期を迎えています。

同地区で栽培されるのは「山北みかん」と呼ばれ、9月中旬頃より収穫が始まっています。水はけの良い斜面を活用し、不安定な気候の中でも高糖度な“おいしいみかん”を、心を込めて育てています。

主に高知県内を中心に販売されていますが、前年度では東京の市場を経由し、シンガポールへの輸出も行うなど販路拡大に努めています。また、果樹女性部の作る加工品「山北みかんバター」の開発・販売で積極的にPRを進め、知名度を更に高めています。

枝もたわわに、艶やかに色づいた「山北みかん」が山々に広がっています。試食もご用意致しますので、ぜひ取材にお越しください。



記

- 取材日時：令和2年10月30日（金） 午前9時～
- 集合場所：J A高知県 香美地区 山北果樹集出荷場（香南市香我美町山北1307）
※8時50分頃までにお集まりください。圃場までご案内いたします
- 取材内容
 - ・収穫の様子（圃場）
 - ・山北果樹集出荷場内部の様子
 - ・試食
 - ・近森部会長のコメント
- 当日の対応者
 - ・J A高知県 香美地区 果樹部 露地みかん部会長：近森 秀好 ちかもり ひでよし
 - ・同地区 香美営農経済センター 営農指導課（担当：横山）
 - ・同地区 山北果樹集出荷場（担当：藤本）
- その他
マスクを着用の上、圃場は斜面のため、軽装でお越しください。

山北みかんメモ ◎J A高知県 香美地区 果樹部露地みかん部会では、部員186人が165畝で栽培しています。今年度は約3000トンの程度の出荷を見込んでいます。

◎マルチ栽培（タイバックマルチ）では、雨が土に染み込まず水分量が少なくなることで水分ストレスがかかり、細胞内の成分を濃くして糖分などが増えることで、糖度が高く栽培できます。また、太陽光が反射し下からも光が当たることで、木全体の成熟期も揃い、紅も濃くムラ無く色づきます。

◎山北果樹集出荷場での共選（共同選果）は、光センサー選果機で糖酸度等を測定し、精度の高い選果を行っています。

<本件に関する問い合わせ>※取材にお越しの際には10月29日（木）までにご連絡ください
J A高知県 香美地区本部 組合員課（広報担当：田中）TEL：0887-56-0121